

＜市町村教育委員会名＞ 上尾市教育委員会

＜所在地＞ 上尾市本町3-1-1

＜電話＞ 048-775-967

＜本事例の特徴＞

「進んで英語を話せる上尾の子を育てる」ことを目指して、英語力向上プランを推進している。小学校1・2年生からALTを活用した英語活動、3・4年生では英語に慣れ親しむ外国語活動、小学校5年生からコミュニケーションの基礎を身に付ける外国語科の授業、中学校では、4技能をバランスよく育成するための外国語科の授業を通して、9年間を見通した英語教育を推進している。

＜具体的な取組や成果＞

○小学校1・2年生 英語活動

上尾市では、文部科学省から教育課程特例校の指定を受け、令和2年4月から市内全小学校で、生活科の一部に代えて1年生年間34時間、2年生35時間の英語活動を実施している。

「英語活動」では、児童に「生きた英語」を学ぶ環境を整備すること、及び「話すこと」を中心としたコミュニケーションを図ることを楽しむ態度を育成する。

○ALTの配置

令和元年度から全外国語の授業を、教員とALTのチーム・ティーチングで実施できるように、ALTを増員した。低学年から英語に慣れ親しむ環境整備に努めている。

○イングリッシュトーク

休み時間等に児童とALTが自由に会話をする時間を設定し、英語を話す楽しさを実感させる。

○上尾市中学生海外派遣研修

上尾市は平成6年からオーストラリアのロッキヤーバレー市と「上尾市中学生海外派遣研修」をきっかけに交流を続けている。

○夏休みイングリッシュキャンプの実施

主として英語を使って生活し、ALTとの様々な体験活動を行うことを通して、英語でコミュニケーションを図ることの楽しさを学ぶことを目的として、夏季休業中に小学校5・6年生を対象とした「夏休みイングリッシュキャンプ」を実施した。

○海外の学校とのオンライン交流

オーストラリアのロッキヤー高校と上尾市の中学校がZoomを活用したオンライン交流を行った。上尾の生徒が日本語と英語を交えて自己紹介をしたり、日本の学校生活等について英語で説明をしたりした。ロッキヤー高校の生徒はネイティブの日本語に触れ、英語で質問したり、ロッキヤー高校の生徒が日本語で簡単な自己紹介等をしたりするなど、お互いの文化の紹介等を行った。